

第25回全国障害者スポーツ大会 オープン競技実施基本方針

第25回全国障害者スポーツ大会（以下、大会愛称「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」とする）におけるオープン競技は、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下「日本パラスポーツ協会」とする）制定）に定めるもののほか、この基本方針により実施する。

1 趣 旨

障害者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」において、全国障害者スポーツ大会競技規則（日本パラスポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技（以下「正式競技」とする）以外の競技をオープン競技として実施する。

なお、オープン競技は、正式競技の開催に支障のない範囲で実施するものとする。

2 募 集

広く障害者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められる競技について、県内の関係団体等へ公募する。

3 運営・経費

オープン競技の実施を希望する団体（以下「実施団体」とする）は、競技会開催にあたり必要な業務について、すべての運営を行う。

また、競技会開催に係る経費については、実施団体の負担とする。

4 選定基準

実施するオープン競技の選定基準は、次のとおりとする。

- (1) 実施団体が、自主運営により競技会を実施できること。
- (2) 県内に出場可能な選手・チームが存在すること。
- (3) 県外の選手・チームが出場できるルールが確立している競技であること。
- (4) 既設の競技施設により実施可能であること。
- (5) 原則として、「青の煌（きら）めきあおもり障スポ」の開催期間内に実施が可能であること。

5 選定手順

- (1) 令和4年9月 ～ 関係団体等に対し、公募
- (2) 令和4年10月～ 実施団体等との協議
- (3) 令和5年1月 ～ オープン競技（案）について審議・選定
- (4) 令和5年2月 ～ 中央主催者（文部科学省・日本パラスポーツ協会）と協議のうえ、決定